

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しく下さい。 ※ 〇内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用のため、重量が最大で約80kgになります。重量に見合った人数で作業してください。思わぬケガをすることがあります。
- 障子落下の原因になるおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
- 本製品はかなりの重量があるため、必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱で、必ず開口部を作ってください。
- 必ず指定のスクルー釘・木ねじで枠を固定した後、障子を建て込んでください。
- 開口部を付け枠等でふかす場合は、一体物と同じ強度になるように取り付けてください。
- 取付けねじは、必ず締め付けてください。
- 障子の建込み・建付け調整後、必ず外れ止めを上げてください。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- テラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。必ず指定のねじで締め付けてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(本文中の図参照)
- テラス(W2000以上)の場合は、外壁材取付け後、下枠補強ブラケットとの間にシーリング材を充てんしてください。

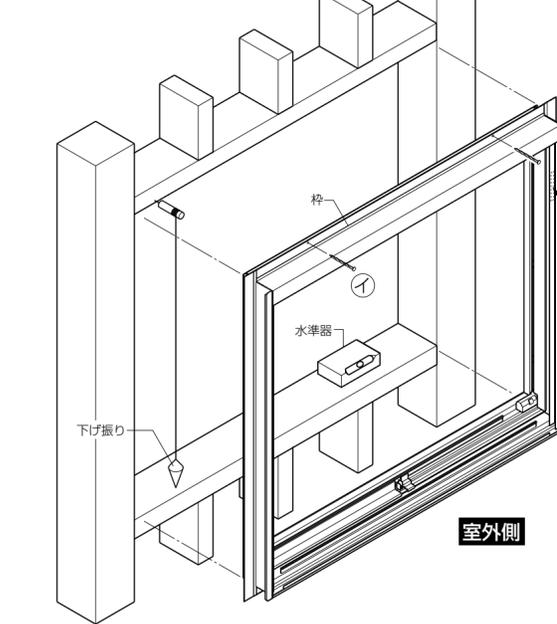
■取付けねじ一覧表

①	②	③	④
φ2.1×25 スクルー釘	φ3.8×38 丸木ねじ	φ3.5×20皿木ねじ (アングル部)	ワッシャー付き丸木ねじ (テラス(W2000以上)のみ)

■取付け順序

1 枠の固定

①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

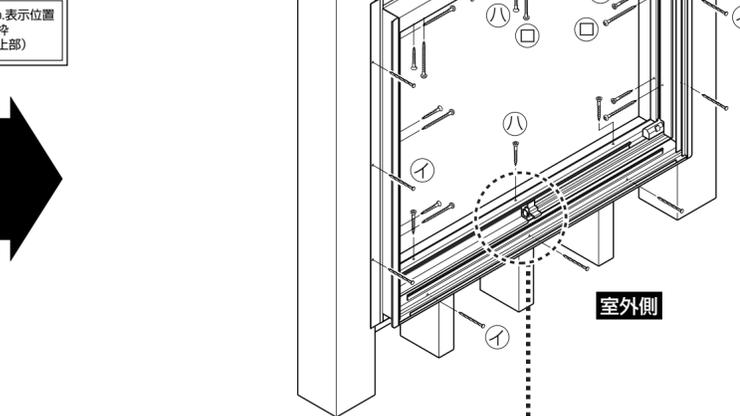


②下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。

▲注意
●取付けねじは必ず締め付けてください。下枠が外側にこぼり、障子が脱落する等の不具合が発生することがあります。

※躯体と下枠の間に透き間が発生した場合は、必ずかき物等で調整してください。

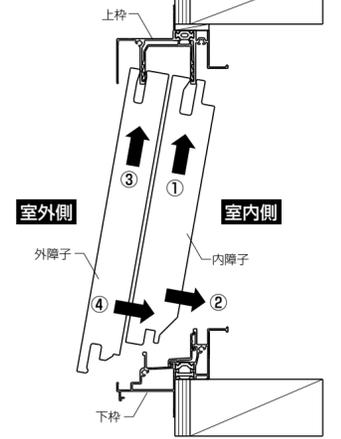
ロットNo.表示位置
内観左縦枠
室外側(上部)



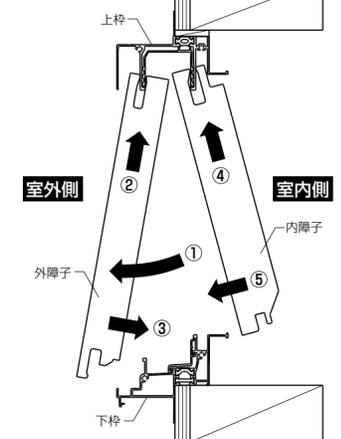
2 障子の建込み

●下図の手順で障子を入れます。
※枠と障子の位置関係は納まり図を参照してください。

【室外側からの建込み】

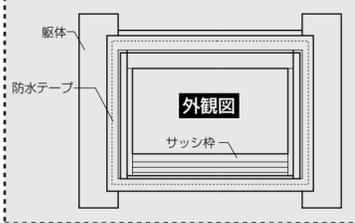


【室内側からの建込み】



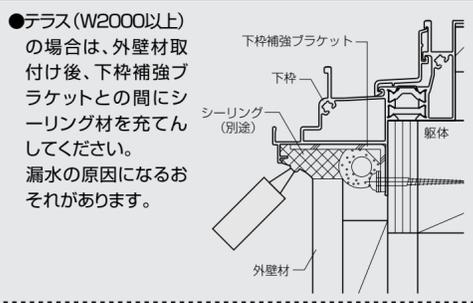
▲注意

●本製品取付け後、必ず防水テープ(別売り)を張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。



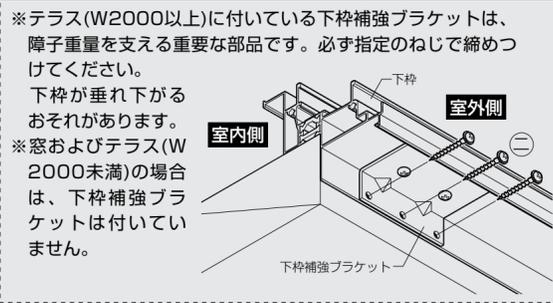
▲注意

●テラス(W2000以上)の場合は、外壁材取付け後、下枠補強ブラケットとの間にシーリング材を充てんしてください。漏水の原因になるおそれがあります。



▲注意

※テラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。必ず指定のねじで締め付けてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
※窓およびテラス(W2000未満)の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。



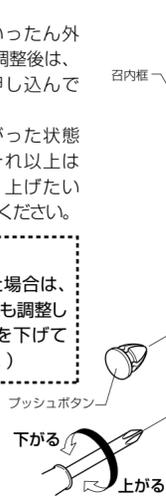
■建付け調整

■戸車調整

●プッシュボタンをいったん外して調整します。(調整後は、プッシュボタンを押し込んでください。)
※出荷時、障子は下がった状態にしています。それ以上は下がりませんので、上げたい場合のみ戸車調整してください。

■お願い

※召外下部を調整した場合は、召外下部気密ピースも調整してください。(部品を下げて透き間をなくします。)



■クレセント調整

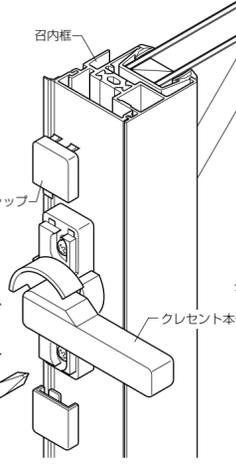
【上下方向の調整】

(クレセント本体)
①マイナスドライバーでキャップを外します。
②プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント本体を上下に動かします。
※調整後は必ずねじを締めて、キャップをしてください。

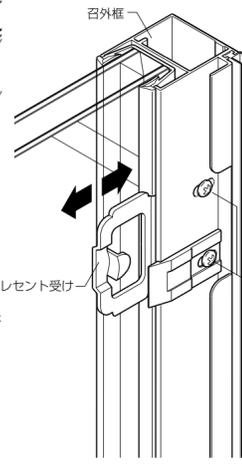
【左右方向の調整】

(クレセント受け)
●プラスドライバーでねじをゆるめてクレセント受けを左右に動かします。
※調整後は必ずねじを締めてください。

【上下方向の調整】



【左右方向の調整】

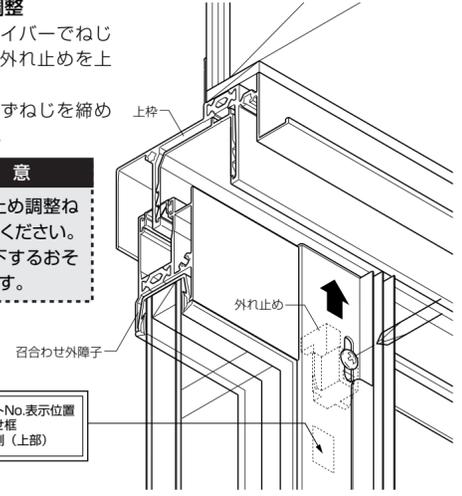


■外れ止め調整

●プラスドライバーでねじをゆるめて外れ止めを上げます。
※調整後は必ずねじを締めてください。

▲注意

●必ず外れ止め調整ねじをあげてください。障子が落下するおそれがあります。



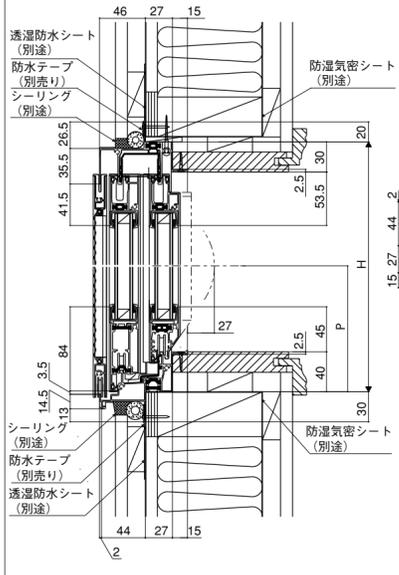
ロットNo.表示位置
召合せ框
室内側(上部)

■参考納まり図

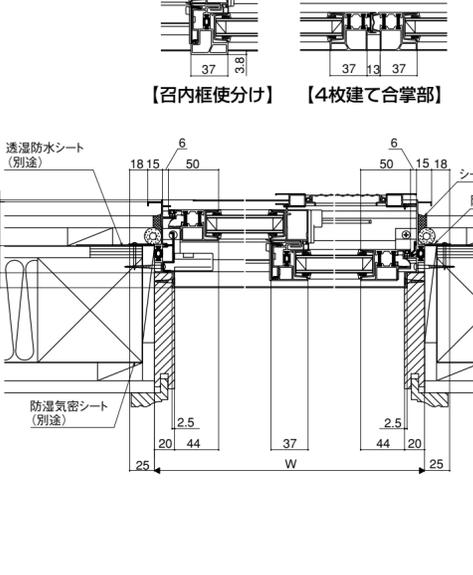
※図はアングル付き(在来工法)を示します。

【窓タイプ】

●縦断面図

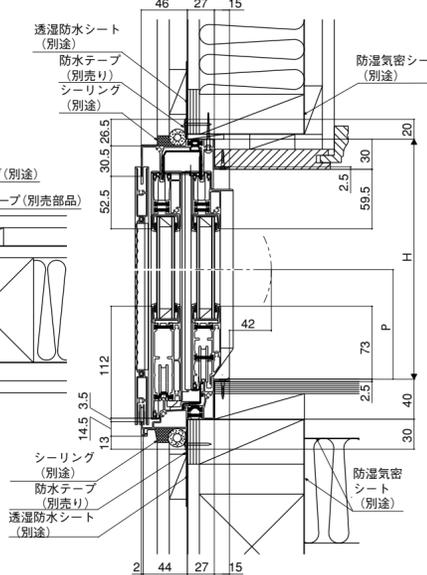


●横断面図

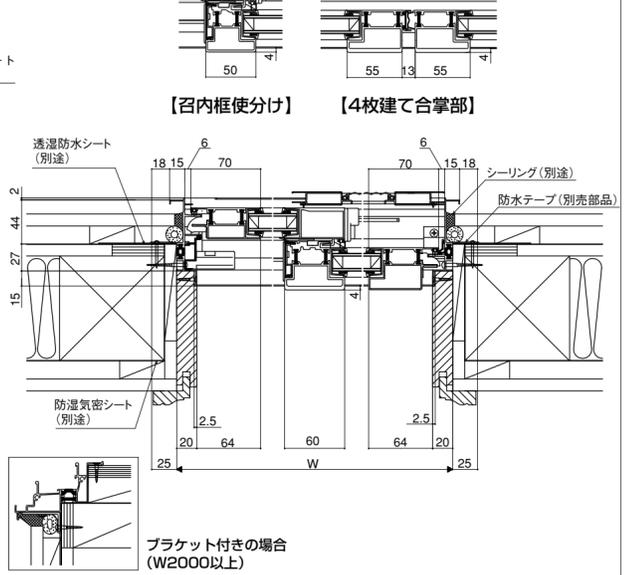


【テラスタイプ】

●縦断面図



●横断面図



ブラケット付きの場合
(W2000以上)